

広  
報

# にゅうぜん

昭和58年10月1日発行

発行所 入善町役場

富山県入善町入膳3255

☎0765-72-1100(〒939-06)

豊かな自然に恵まれて  
あなたと私でつくった30年

特集号

# ごあいさつ



入善町長 柚木 春雄

入善町は昭和28年10月1日に合併して以来、本年で満30年を迎えることになりました。幸い入善町は水と緑に恵まれた広大な平野と、勤勉な町民性などのすぐれた条件を備えておりますので、農業の近代化を進めつつ余剰の労働力を誘致に成功した優秀な企業で吸収するという農工一体の理想的な発展をつづけてまいりました。

合併30周年を迎えるにあたり、これまでの30年のあゆみを振り返りながら本年を出発点として位置づけ、新総合計画で目標として掲げた「活力とうるおいに満ちた文化のまち入善」の実現を旨ざしたいと念じております。

町民の皆様のご協力をお願いしてごあいさついたします。

## もくじ

昭和28年	3
昭和29年	4
昭和30年	5
昭和31年	6
昭和32年	7
昭和33年	8
昭和34年	9
昭和35年	9
昭和36年	10
昭和37年	11
昭和38年	12
昭和39年	12
昭和40年	13
昭和41年	14
昭和42年	14
昭和43年	15
昭和44年	16
昭和45年	17
昭和46年	17
昭和47年	18
昭和48年	19
昭和49年	20
昭和50年	21
昭和51年	22
昭和52年	23
昭和53年	24
昭和54年	25
昭和55年	26
昭和56年	27
昭和57年	28
昭和58年	30

# 昭和28年

昭和27年末～28年初

- ・昭和27年4月より魚津市をはじめとして、県下の市町村が相ついで合併したことにより、本町でも急速に合併の機運が盛上った。
- 2月24日
  - ・入善区域町村会が開かれ、入善町長右井栄次郎氏から町村合併試案が提示された。
- 2月28日
  - ・入善区域町村会議長会から合併促進に関する申し入れがなされた。
- 5月16日
  - ・飯野村で開催された入善区域町村自治研究会で、合併について真剣な討議がなされた。
- 6月30日
  - ・入善区域合併審議会委員が各町村から3名ずつ選出された。
- 7月6日
  - ・県の係員が出席して、入善町役場で合併についての説明会が開かれた。
- 7月29日
  - ・第1回合併審議会委員会を開催
- 8月21日
  - ・第2回
- 8月28日
  - ・第3回
- 8月31日
  - ・第4回
- ・町名を入善町と決定。議員定数を30人と決めた。
- ・入善町、上原村、青木村、小摺戸村、新屋村、栲山村、横山村の各議会が合併を議決。
- ・飯野村議会が合併を議決。
- 9月4日
  - ・飯野町長が連名により知事に合併を申請。
- 9月5日
  - ・富山県議会が入善町外7か村の合併を可決。
- 9月26日
  - ・台風13号が襲来し、小摺戸地内で水田10町歩が土砂で埋まる。
- 9月30日
  - ・内閣総理大臣により合併が官報に告示された。
- 10月1日
  - ・旧入善町、上原村、青木村、飯野村、小摺戸村、新屋村、栲山村、横山村が合併して新生入善町が発足した。人口2万8千567、世帯数5千18、県下最大の町となる。
  - ・旧入善町役場を本庁舎と定め、機構は収入役室、企画室、総務課、財務課、厚生課、保険課、農務課、建設課、商工水産課、教育課を設置した。旧7か村の役場は支所として戸籍、住民登録、徴税、証明、配給、地区農業委員会事務を行った。



▲入善町役場旧庁舎

- 3月14日
  - ・衆議院解散。この解散は「ばかやろう解散」と呼ばれた。
- 3月23日
  - ・中国から引揚げが始まる。
- 7月27日
  - ・朝鮮戦争の休戦協定が調印された。

町のあゆみ

- 10月25日
  - ・町長職務執行者に右井栄次郎氏、同職務代理者に市岡正義氏、収入役室出納員に寺林吉平氏が任命された。
  - ・町長選挙が行われ、初代町長に右井栄次郎氏が当選。
- 10月30日
  - ・町議会議員ならびに教育委員選挙が行われ新議員30人と教育委員4人が当選。
- 11月8日
  - ・合併祝賀祭が11月10日までの3日間にわたり催された。
- 11月9日
  - ・入善小学校で合併祝賀式を開催。

昭和29年

- 2月29日
  - ・町議会は古黒部地区の中学生が1年間泊中学校に通学することに同意。
- 3月13日
  - ・町長右井栄次郎氏から退職の申出があり、急施議会が開かれこれに同意した。
- 4月1日
  - ・町立図書館が発足。
  - ・上原保育所を開設。
  - ・入善町社会福祉協議会が設立された。
- 4月11日
  - ・町長選挙が行われ、米沢元健氏が当選。
- 4月20日
  - ・上野地内に公営住宅10戸が完成。
- 5月1日
  - ・入善町体育協会が結成された。
- 5月8日
  - ・野中村が舟見町との合併を仮決議。
- 7月6日
  - ・野中村は急施議会で「昭和29年5月8日仮議決をした野中村および舟見町を廃し、その区域をもって新たに町を置く議決はこれを廃止するの件」を付議し、7対7の賛否同数になったが、議長の採決により可決した。
- 7月20日
  - ・野中村で合併をめぐり、舟見町か朝日町かで対立、村長のリコール運動が始まる。
- 8月10日
  - ・舟見町長選挙が行われ、永口豊二氏が当選。
- 9月1日
  - ・月報入善（公民館報）を創刊。

社会の動き

- 12月1日
  - ・最初のソ連引揚船が舞鶴に入港。飯野の木原善次さんら県人7人が帰国。
- 4月11日
  - ・富山博覧会が55日間にわたって開幕。目玉はジェット機とカラーテレビ。
- 5月9日
  - ・北海道地方に暴風雨が襲来。漁船など28隻が遭難し、入善町の出漁者29人が死亡した。
- 6月12日
  - ・乗鞍岳にテレビ塔が建てられ、富山県が受信範囲に入る。
  - ・この頃近江絹糸争議が深刻化する。
- 7月1日
  - ・自衛隊が発足。
- 7月10日
  - ・新宇奈月町が発足。町長職務執行者米沢幸作氏が「舟見の受入れはいつでも」と語る。
- 8月1日
  - ・朝日町が発足。
- 9月9日
  - ・朝日町が野中村受入れを議決。
- 9月26日
  - ・台風15号が通過、農作物・家屋に被害が出る。
- 11月24日
  - ・黒部市で大火。家屋161棟が全焼。
  - ・日本民主党が結成された。

# 昭和30年

- 9月10日 ・ 梶山公民館を改造し、梶山保育所を開設。
- 9月11日 ・ 合併問題について県議会総務委員会が舟見・野中地区を現地調査。  
・ 西中、野中、島迷、上今江、二ツ屋、中沢、古畑、林尻、下今江が「朝日町と合併すべきである」との県の計画を拒否し、舟見町と合併したいと署名運動を始めた。
- 11月9日 ・ 県議会の総務委員会が開催され、県地方課長が、「野中村が朝日町と合併した後、舟見町を説得し、もしどうしても舟見町が朝日町との合併に応じなければ、野中の一部分村を認めることに話合いが付き、問題が解決した」と答弁。
- 11月20日 ・ 野中村が朝日町と合併。
- 11月30日 ・ 五十里地内に建設中の町営住宅五十里団地10戸が完成。

- 1月1日 ・ 入善町酪農農業協同組合が発足した。
- 2月1日 ・ 小摺戸小学校増築工事が完成。
- 2月4日 ・ 飯野小学校増築工事が完成。
- 2月21日 ・ 富山湾一帯に高波が押し寄せ、吉原海岸が大きな被害を受けた。
- 4月1日 ・ 機構改革が行われ、上原、青木、飯野、小摺戸、新屋、梶山、横山の各支所を廃止して連絡所に改め、配給と地区農業委員会の事務だけを行うことにした。
- ・ 職員削減が行われ、20人が退職した。
- ・ 公金収納のため、入善町本・支金庫を開設。
- ・ 飯野保育所を開設。
- 4月10日 ・ 入善町報第1号を発行。
- 5月10日 ・ 地鉄バス入善―宇奈月線が開通した。
- 6月10日 ・ 合併当初から分離を叫ぶ朝日町野中地区の住民が朝日町役場に座り込む。
- 6月13日 ・ 入善小学校増築工事が完成。
- 6月26日～30日 ・ 豪雨により、黒部川、小川が増水し、浦山新、古黒部地内で堤防が一部決壊した。

- 12月7日 ・ 吉田内閣が総辞職した。
- 12月11日 ・ 鳩山内閣が発足。

- 3月1日 ・ 衆議院選挙が行われ、民主党が第一党となる。
- 3月19日 ・ 第二次鳩山内閣が発足し、文相に松村謙三氏。
- 4月19日 ・ ホストンマラソンで浜村秀雄が優勝。
- 5月11日 ・ 国鉄の宇高連絡船紫雲丸が沈没、修学旅行の中学生など168人が死亡した。
- 6月11日 ・ 北海道で漁船が転覆し、入善町の乗組員3人が死亡した。
- 10月1日 ・ 戦後初の国勢調査が実施された。
- 10月13日 ・ 左派、右派社会党が統一し日本社会党が発足した。
- 11月1日 ・ 第11回国体（神奈川）で、町出身の長谷選手が陸上100メートルで優勝した。
- 11月15日 ・ 自由民主党が発足した。
- 12月31日 ・ 国産人工頭脳が完成、日本はオートメーションの時代に入る。

町のあゆみ

社会の動き

- 8月1日 ・組合立吉原保育所が町に移管され、町立保育所として開設。
- 10月1日 ・特産地をめざしサフランの栽培が柗山、青木、小摺戸地内で始まる。
- 10月15日 ・小摺戸公民館が落成した。
- 10月26日 ・町中央公民館が飲料水の調査をし、「川水を使用している家庭は3分の1」との結果が出た。
- 12月12日 ・入善高校前に球根集荷場が完成した。
- 12月18日 ・上原小学校増築工事が完成。

昭和31年

- 1月4日 ・総合事務所が完成した。この建物には、図書館、役場分室、食糧事務所、統計事務所、商工会、黒部川土地改良区事務所が入る。（現在は取り壊されて健康センターの敷地となる）
- 1月18日 ・朝日町から分離を求める野中地区の婦人達が、朝日町役場へ陳情に押しかけた。
- 2月6日 ・黒四発電所建設に伴う冷水害激化反対の農民総決起大会が開かれ、1千500人が参集、代表が県へ陳情した。
- 2月12日 ・県東部海岸一帯に高波が襲来し、吉原、芦崎海岸の防波堤が決壊した。
- 3月3日 ・野中地区の分離を要求して、野中小学校に分裂授業問題が起きていたが、県教委のあっせん で解決した。
- 4月3日 ・入善中学校へ入学すべき古黒部地区の生徒が「泊中学へ入学したい」と入学式を欠席した。
- 5月8日 ・養照寺で釈迦降誕2千500年を祝う花祭が、セイロン大使、県知事を招き盛大に行われた。
- 5月9日 ・町財政の赤字が1億3千万円となり、財政再建特別措置法の適用を受けるよう町議会の議決を得た。
- 5月10日 ・町が財政再建団体となる。
- 5月18日 ・町は古黒部地区の中学生に対し、暫定的に泊中学へ通学することを認めた。
- 8月27日 ・黒四発電所に関し、黒部川冷水害対策期成同盟会と関電とが四項目からなる協定を結ぶ。
- 10月1日 ・地区立芦崎保育所が開設された。

- 1月1日 ・新潟県弥彦神社初詣に死の人波。
- 2月10日 ・黒部の奥山、猫又で大雪崩が発生。死者21人、重軽傷者10人が出る。
- 7月7日 ・地鉄バスの福島・小杉経由、桜井↷泊線が開通した。
- 9月10日 ・台風下に魚津市で大火災が発生、1千200戸が焼失した。
- 9月25日 ・県知事に吉田実氏が当選した。
- 11月22日 ・メルボルンオリンピックが開幕した。
- 12月18日 ・日本が国際連合に加盟した。
- 12月23日 ・鳩山首相が引退し、石橋内閣が成立した。

# 昭和32年

- 10月15日 ・ 県道生地・入善線が開通した。
- 10月25日 ・ 町営住宅西町団地10戸が完成。
- 11月25日 ・ 自治庁長官が財政再建計画承認申請を認可した。
- 12月7日 ・ 財政再建計画が許可された。

- 3月28日 ・ 端正館（元米沢図書館）を商工会に売却した。
- 3月30日 ・ 富山県知事が朝日町選挙管理委員会に対し、野中地区の分離に関する住民投票を請求した。
- 4月24日 ・ 朝日町選挙管理委員会は、野中地区の分離に関する住民投票の請求を黙殺し、期限切れとなる。
- 5月10日 ・ 呉紡（現東洋紡）グラントで、第1回小中学校合同体育祭を開く。
- 6月1日 ・ 各地区ごとにあった農業共済組合が統合され、入善町農業共済組合として発足した。
- 6月21日 ・ 野中地区の分離問題につき、自治庁の係官が現地を視察した。
- 7月1日 ・ 下山公園に人工滝が完成した。
- 7月12日 ・ 中央公民館が竣工。
- 7月13日 ・ 舟見保育所を開設。
- 7月16日 ・ 法律の改正により地区農業委員会が統合されて初めての委員選挙が行われ、7月20日に入善町農業委員会が発足した。
- 8月5日 ・ 富山県知事は宇奈月町と舟見町の町長、議長を招き、合併促進を要請した。
- 9月6日 ・ 町議会は、議員の選挙区を大選挙区とし、定数を30人から24人に減らすことを議決。
- 9月25日 ・ 舟見町は愛本村を相手に、村界確定を提訴していたが、名古屋高裁金沢支部から控訴棄却を言い渡された。
- 10月27日 ・ 大選挙区が制定されて初の町議会議員選挙が行われた。
- 12月5日 ・ 黒四発電所建設に伴う冷水害と流砂の補償を求め、入善町農民大会が開かれた。

- 1月30日 ・ 南極に昭和基地ができる。
- 2月1日 ・ 九州で奇病が発生し問題となる。この病は後に水俣病と呼ばれるようになった。
- 2月25日 ・ 石橋内閣が総辞職し、岸内閣が誕生した。
- 3月28日 ・ 南極観測船宗谷が氷海から脱出不能となり、ソ連の砕氷船オビ号に救助された。
- 10月2日 ・ 5千円札が発行された。
- 10月4日 ・ ソ連が世界で初めて人工衛星の打上げに成功した。
- 10月9日 ・ 日本カーバイド魚津工場で爆発事故が発生した。
- 11月3日 ・ 入善―横山間に地鉄バスが開通した。
- 12月11日 ・ 100円硬貨が発行された。

## 昭和33年

- 1月16日 ・横山保育所を開設。
- 1月23日 ・入善町技術者協議会が設立された。
- 2月12日 ・米沢元健町長が退職を申し出た。
- 2月13日 ・急施町議会が開かれ、米沢町長の申し出に同意した。
- 3月5日 ・町長選挙が行われ、米沢甚吾氏が当選。
- 3月17日 ・議員全員協議会が「野中分離地区の分離が成立した場合、舟見町と同地区を合せて受入れる」ことを了承した。
- 3月18日 ・富山県新市町村建設促進審議会は、「舟見町を入善町と合併させ、野中地区の分離投票の請求をする」と決定。4月11日県議会全体協議会は、これを尊重すると了承した。
- 3月31日 ・上原、青木、栢山、横山連絡事務所を廃止した。
- 4月24日 ・黒部大橋が3億円をかけて完成した。
- 6月1日 ・保険衛生課と厚生課を統合して民生課とし、新たに議会事務局を設けた。
- 7月1日 ・下山神社の大藤が、県の天然記念物に指定された。
- 7月23日 ・舟見町が入善町へ合併を申し入れ、市制への動きが活発となる。
- 9月10日 ・町長と議会議員全員が、舟見町との合併に関し、県知事を訪ね会見した。
- 9月15日 ・舟見町との合併問題町民大会が、中央公民館で開かれ、合併促進を決議した。この大会には野中の分離に賛成している住民も参加した。
- 9月22日 ・米沢入善町長と永口舟見町長が、県に野中分離投票を強く要望した。
- 11月3日 ・第1回町民大運動会が入善中学校グラウンドで開かれた。
- 11月4日 ・富山県知事が朝日町選挙管理委員会に、野中地区分離問題についての住民投票を請求した。
- 12月9日 ・舟見町議会は急施議会を開き、野中分離地区との合併を決議した。
- 12月13日 ・野中分離についての住民投票が告示された。
- 12月19日 ・野中分離についての住民投票が行われ、上今江、下今江、古畑、林尻、島迷、野中、二ツ屋、西中、中沢が朝日町から分離して舟見町に合併することになった。



▲合併対策本部が置かれた旧野中村役場 (S.33年)

- 2月2日 ・アメリカが人工衛星の打上げに成功。
- 4月1日 ・売春禁止法が完全実施された。
- 4月5日 ・入善高校に農村家庭科が新設された。
- 8月11日 ・この年のプロ野球が開幕。巨人の長嶋が初登場。国鉄の金田投手に4打席4三振を喫する。
- 9月15日 ・甲子園で魚津高校が強豪浪商を破る。13日には明治高、15日には桐生高も連破。16日に徳島商と死闘18回の末引分、17日ついに敗る。これを「蜃気楼旋風」と呼ぶ。
- 9月19日 ・第13回国民体育大会夏期大会が富山県で開かれた。
- 10月19日 ・両陛下を迎え、国民体育大会秋季大会が5日間にわたり開かれた。
- 11月27日 ・宮内庁が「皇太子妃に正田美智子さんが決定した」と発表した。
- 12月1日 ・1万円札が登場。



## 昭和34年

- 1月1日
  - ・野中分離地区が舟見町と合併した。
  - ・野中分離地区と合併した舟見町が入善町と合併し、新入善町が誕生した。人口3万1千178、面積7万1千51平方キロの県下最大の町となる。
- 1月7日
  - ・舟見町との合併により、町議会議員の定数を28人に改めた。
- 1月30日
  - ・合併に伴う舟見、野中地区の町議会議員の選挙が行われ、4人が当選した。
- 2月5日
  - ・合併後の初議会を開く。
- 3月27日
  - ・舟見中学校が入善町外二町組合立として新発足。
- 3月31日
  - ・国鉄の西入善信号所が営業を開始した。
- 4月1日
  - ・母子センターが完成し、業務を開始。
- 5月1日
  - ・町営住宅上原団地10戸が完成。
- 8月13日
  - ・台風7号のため黒部川が増水し、板屋地内で堤防が決壊、大災害を被る。
- 8月27日
  - ・野中地区の朝日派住民が野中農協を脱退。
- 8月28日
  - ・黒四発電所の建設に伴う関西電力と農民との冷水害補償が解決し、覚書を取り交す。
- 11月15日
  - ・都市計画事業として、上町〜君島線舗装工事の初年度分（延長280メートル）が竣工。
- 12月25日
  - ・野中小学校新築工事の第1期工事が完成。

## 昭和35年

- 1月27日
  - ・機構改革が行われ、財政課を総務課に統合し、税務課、民生課、建設課、産業課、収入役室、舟見支所の5課1室1支所に改め、各課に係長制が設けられた。

- 1月15日
  - ・南極越冬隊が昨年基地に残してきた樺太犬のタロ―とジローが生存しており、面白い話題となる。
- 4月10日
  - ・皇太子殿下が御成婚。
- 5月10日
  - ・県議会副議長に柚木栄吉氏が就任。
- 7月24日
  - ・児島明子さんがミスユニバースに選ばれた。
- 8月12日
  - ・サンローランがミスカーポートを発表した。
- 9月14日
  - ・ソ連のロケットが月面に到着した。
- 9月26日
  - ・伊勢湾台風が潮岬に上陸。県下に大被害をもたらす。

- 1月19日
  - ・日米新安保条約が調印された。
- 1月24日
  - ・民主社会党が発足した。

## 町のあゆみ

- 4月1日 ・町営上原診療所を閉鎖した。
- 6月26日 ・330平方メートルの青木小学校グラウンドが、校下住民の協力を得て完成した。
- 7月1日 ・西入善駅が営業を開始した。
- 8月27日 ・町営住宅上田団地20戸が完成。
- 9月14日 ・建設省黒部川工事事務所海岸工事分所が設置された。
- 9月22日 ・関西電力との間に流砂被害補償について契約が締結された。
- 10月17日 ・野中小学校第2期工事が完成した。
- 10月21日 ・昭和26年度から行われていた流水客土事業の最後の事業が、柗山地区で開始された。
- 12月30日 ・豪雪のため交通が完全に麻ひした。国鉄の列車は各駅に立往生し、入善駅で炊出しが行われた。

## 昭和36年

- 2月2日 ・入善町議会が全国町村議長会長賞を受賞した。
- 2月8日 ・新国道8号線の用地買収が開始された。
- 2月21日 ・入善町漁業研究会が発足した。
- 3月1日 ・旧下新川郡の魚津市、黒部市、入善町、朝日町、宇奈月町の二市三町で、富山県東部衛生処理組合を設立した。
- 4月25日 ・入善町議会議員の定数を26人に改めた。
- 6月25日 ・中央公民館の増築工事が落成。
- 7月5日 ・黒東中学校のプールが完成し、竣工式に兵藤（前畑）秀子氏を招いた。
- 9月6日 ・し尿処理場の建設地が五郎八地内に内定。
- 9月16日 ・台風18号のため町営火葬場が倒壊した。

## 社会の動き

- 2月23日 ・美智子妃が男子をこ出産、浩宮と命名。
- 5月19日 ・政府は衆議院で日米新安保条約批准を強行採決した。
- 5月24日 ・チリ地震津波が三陸を襲う。
- 6月15日 ・安保阻止の全学連デモ隊が国会に突入、東大生権美智子さんが死亡した。
- 7月18日 ・池田内閣が発足した。
- 9月1日 ・地鉄バス入善営業所が業務を開始した。
- 10月12日 ・浅沼社会党委員長が刺殺された。
- 4月12日 ・ソ連が人間宇宙船の打上げに成功。ガガーリン少佐が地球を一周して生還。
- 5月10日 ・前田常作氏が近代美術館賞を受賞。
- 6月8日 ・北陸電力の有峰ダムが完成した。
- 6月14日 ・トヨタ自販が大衆車パブリカを発表、日本に自動車時代が来る。
- 6月24日 ・荻野博士が「イタイイタイ病は鉛毒により発生する」と発表した。
- 8月8日 ・松川事件、全員に無罪の判決。
- 9月15日 ・富山新港の起工式が行われた。

# 昭和37年

- 9月21日 ・ 芦崎地区住民が多勢でし尿処理場の建設反対を町に陳情。
- 10月27日 ・ 町議会議員選挙が行われ、26人が当選した。
- 12月28日 ・ 入善中学校増改築第1期工事が完成。

2月15日 ・ し尿処理場の建設地が、板屋に決定。これに反対する芦崎地区の住民が、多勢で魚津市役所へ陳情した。

- 3月2日 ・ 町長選挙が行われ、米沢甚吾氏が無投票で当選した。
- 3月27日 ・ し尿処理場の起工式が行われた。
- 4月1日 ・ 地区立芦崎保育所が町に移管され、町立保育所として発足した。
- 5月22日 ・ 入善町公明選挙推進協議会が設立された。
- 6月1日 ・ 黒東中学校内に理科教育センターを設置。
- 6月10日 ・ 3か年計画で造林事業を開始した。
- 7月9日 ・ 県政公聴会が中央公民館で開かれた。
- 10月1日 ・ 飯野地区で水田の基盤整備が始まる。
- 11月3日 ・ 富山地方事務局入善出張所が、17区地内（現勤労者福祉センター敷地）へ移転した。
- 11月7日 ・ 荒又地内に国鉄小川信号所が設置された。
- 12月7日 ・ 町史編さん委員を委嘱。
- 12月21日 ・ 2か年継続事業として建設中の入善中学校改築第2期工事が竣工。
- 12月25日 ・ 農業構造改善事業の指定町となる。
- ・ 県知事から農業構造改善事業計画が認定された。

- 10月14日 ・ 皇太子殿下ご夫妻が来県された。
- 11月20日 ・ 早稲田大学の杉野教授が、竹内弥三右エ門氏所蔵の糸あやつり人形は、日本最古のものと鑑定した。



▲飯野地区を皮切りに基盤整備事業が始まった (S.37.10.1)

- 2月21日 ・ 米国がソ連に続いて人間衛星の打上げに成功した。
- 7月22日 ・ 県下でカラーテレビ放送が始まる。
- 8月1日 ・ 「わらび座」が中央公民館で公演した。
- 8月12日 ・ 堀江謙一さんが、ヨットで太平洋横断に成功した。
- 10月20日 ・ 女子バレーで、東洋の魔女が世界を制覇した。
- 11月1日 ・ 入善自動車学校が開校した。
- 12月2日 ・ 朝日国際マラソンで、高岡市出身の寺沢選手が優勝した。

## 町のあゆみ

## 昭和38年

- 1月7日 ・高波により芦崎地区が浸水、吉原海岸の護岸堤が50メートルにわたり決壊した。
- 1月24日 ・2週間にわたり雪が降り続き、1月24日には積雪が2メートルとなる。これがなお26日まで降り続き、県下で死者9人、建物全壊31棟などの被害があり、38豪雪といわれた。
- 入善町の被害は4億3千648万円にのぼった。
- 2月22日 ・交通安全都市を宣言した。
- 2月23日 ・住民課を設置して、窓口事務を一本化した。
- 4月1日 ・青木保育所を開設。
- 5月10日 ・国道8号線が上飯野から荒又まで開通。
- 6月6日 ・三県公民館大会が2日間にわたり開かれた。
- 7月7日 ・入善酪農協の集乳処理場が完成した。
- 8月22日 ・新川広域圏の中部清掃センター（し尿処理場）が完成した。
- 10月1日 ・入善町合併10周年祝賀式を挙行。席上で「入善町の歌」を披露した。
- 10月17日 ・合併10周年記念事業として、本場の佐渡おけさの町流しが行われた。
- 11月4日 ・五十里地内に町営住宅東町団地20戸が完成。

## 昭和39年

- 3月31日 ・財政再建団体から脱却。
- 4月1日 ・私立東光保育所が町に移管された。

## 社会の動き

- 1月22日 ・薬師岳で愛知大学生13人が遭難した。
- 6月5日 ・黒四ダム、発電所の完工式が行われた。
- 6月12日 ・県の米生産者大会で「胴割米」の根絶を誓い、「うまい米づくり」が叫ばれるようになった。
- 6月16日 ・ソ連のテレシコワさんが女性として初めて宇宙飛行に成功した。
- 11月1日 ・山口国体で富山県出身の寺沢選手がマラソンに優勝した。
- 11月22日 ・米国のケネディ大統領が暗殺された。
- 4月11日 ・機械工業センターの起工式が行われた。
- 6月11日 ・機械工業センターで最も早く着工した福沢精密工

# 昭和40年

- 5月1日
  - ・小摺戸保育所を開設。
  - ・婦人会の役員で、衛生協力委員会が結成された。
  - ・入善町善意銀行が発足。
- 6月13日
  - ・入善町心配ごと相談所を開設。
- 6月18日
  - ・ごみ収集のためロードバツカーを購入した。
- 7月6日
  - ・飯野漁港局部改良事業の起工式が行われた。
  - ・舟見小学校にプールが完成。
- 8月17日
  - ・旧野中村の役場を買収し、野中地区公民館として発足した。
- 8月28日
  - ・五十里地内に町営住宅東町団地20戸が完成。
- 8月31日
  - ・高丘工業の渡部新八社長は、入善町議会全員協議会で「工場を建設したい」と発表した。
- 9月30日
  - ・新和工業の誘致が決まり、県知事が立会いのうえ、契約書の調印が行われた。
- 10月2日
  - ・東京オリンピックの聖火が、町内を通過。

- 3月1日
  - ・竹内弥三右エ門氏が現西部保育所の敷地を寄付すると申し出た。
- 3月21日
  - ・県営新屋地区ほ場整備事業の起工式が行われた。
- 4月1日
  - ・新屋保育所を開設。
- 4月12日
  - ・全小中学校がミルクを止め、生牛乳の給食となる。
- 4月19日
  - ・入善高等技能学校が桐山地内で開校した。
- 4月19日
  - ・入善と朝日両町の議会議員で、黒東地域議員協議会設立総会を開く。
- 8月14日
  - ・米沢元健元町長の町葬が養照寺で執行された。
- 8月22日
  - ・入善電報電話局が開局し、飯野地区に農村集団電話が開通した。
- 8月30日
  - ・五十里地内に町営住宅東町団地20戸が竣工。3か年にわたり60戸団地が完成した。
- 10月1日
  - ・第10回国勢調査が行われた。町の人口は、2万8千548人であった。
- 10月27日
  - ・町議会議員選挙が行われ、26人が当選した。
- 11月18日
  - ・県政婦人公聴会が入善小学校講堂で開かれた。

- 6月16日
  - ・業など2社が操業式。
- 6月26日
  - ・新潟市を中心に強い地震が発生。死者22人、重軽傷者196人、家屋の全半壊2千戸におよぶ。
- 9月30日
  - ・柚木栄吉氏が県議会議長に就任。
- 10月1日
  - ・義宮様が華子さんとご成婚。
- 10月10日
  - ・東海道新幹線が開業した。
- 10月10日
  - ・東京オリンピックが開幕し、10月24日まで世紀の大会が続いた。
- 11月9日
  - ・池田内閣が退陣し、佐藤内閣が発足した。
- 11月17日
  - ・公明党が結成された。

- 2月11日
  - ・置県功労者米沢紋三郎翁の胸像の除幕式が県庁で行われた。
- 2月24日
  - ・アンブル入りのかぜ薬によるショック死が続発し問題となる。
- 4月10日
  - ・新和工業の起工式が行われた。
- 5月17日
  - ・ILO87号条約が参議院で可決された。
- 8月1日
  - ・国鉄の富山―糸魚川間の電化が完成した。
- 10月9日
  - ・新和工業が操業。

## 昭和41年

- 2月21日 ・町長選挙が行われ、米沢甚吾氏が三選を果した。
- 3月10日 ・新屋・小摺戸地区に農村集団電話が開通した。
- 4月1日 ・西部保育所を開設。
- 6月1日 ・第1回小中学校競争記録会と日本体操祭第10回大会が開かれた。
- 7月21日 ・町営中央プールが完成し、プール開きが行われた。
- 8月1日 ・第1回入善町小中学校水泳記録会が開かれた。
- 9月20日 ・町営住宅上野団地20戸が完成し、入居が始まる。
- 10月4日 ・下黒部橋が完成し、竣工式が行われた。
- 11月8日 ・国勢調査の優良団体として入善町が総理大臣賞を受賞した。
- 11月25日 ・国鉄の入善〜西入善間が、複線となる。

## 昭和42年

- 2月20日 ・入善郵便局が国道沿線に改築され、営業を始めた。
- 5月8日 ・日本赤十字社の創立90周年記念大会で、入善町が功労表彰を受けた。
- 5月13日 ・臨時議会で朝日発電に伴う黒部川の流域変更に反対することを決議した。
- 7月 ・町の結核対策推進事業が優秀であると、結核予防会総裁父秩宮妃殿下から特別賞を受けた。

- 2月14日 ・県は全国に先がけて、登山届出条例案を発表した。
- 3月1日 ・ソ連のロケットが金星に到着した。
- 4月11日 ・長野県の松代で震度5の地震が1日に3回も発生し、小地震は日に200回を数えた。
- 8月23日 ・人民日報が、紅衛兵を称賛。中国で文化大革命が始まる。

- 2月1日 ・陸運事務所が県下の自動車が増えたと発表した。
- 4月15日 ・県議選が行われ、民社、公明が議席を得、地方も多党化時代となる。

# 昭和43年

- 7月27日 ・黒部川流域変更反対町民総決起大会に、1千名が集まる。
- 8月1日 ・機構改革が行われ、企画財政課と商工水産課の2課を新設した。
- 8月10日 ・入善町誌を発行。
- 9月20日 ・国鉄の入善〜小川信号所間が、複線となる。
- 9月22日 ・県下初の結核予防婦人会が結成された。
- 10月5日 ・県営入善西部地区（青木）ほ場整備事業の起工式が行われた。
- 10月20日 ・町立中学校の20周年記念式典が入善中学校で開かれた。
- 11月22日 ・産業道路狐平線が、自衛隊の手で開通した。
- 12月15日 ・東光保育所を東部保育所に改称した。
- 12月18日 ・青年議会も黒部川の流域変更反対を決議した。
- 12月25日 ・東部保育所を移転、改築。
- 12月26日 ・芦崎地区に農村集団電話が開通した。
- ・黒部川の流域変更反対し、入善・黒部の住民代表120人が県へ陳情した。

- 1月22日 ・県が抜打ちに地下水の調査をしたことに対し、黒部市と共に県へ抗議行動をした。
- 2月12日 ・入善町社会福祉協議会が社会福祉法人の認可を受けた。
- 3月26日 ・県副知事を招き、黒部川開発計画の説明会が開かれた。
- 4月30日 ・農業センターが落成。
- 5月1日 ・権蔵橋が完成し、吉田知事が渡り初めのテープを切る。
- 5月10日 ・明治100年を記念して「花の入善音頭」のレコードを製作。
- 10月14日 ・県営舟見野地区（舟見・野中）ほ場整備事業の起工式が行われた。
- 10月19日 ・県営入善西部地区（小摺戸）ほ場整備事業の起工式が行われた。
- 11月25日 ・明治100年の記念式典を開く。
- 12月 ・町営住宅上野団地20戸が完成。

- 5月27日 ・イタイイタイ病が国会でとりあげられた。
- 7月23日 ・上市の大岩山日石寺が金焼した。
- 11月21日 ・新和工業の第2工場が完成した。

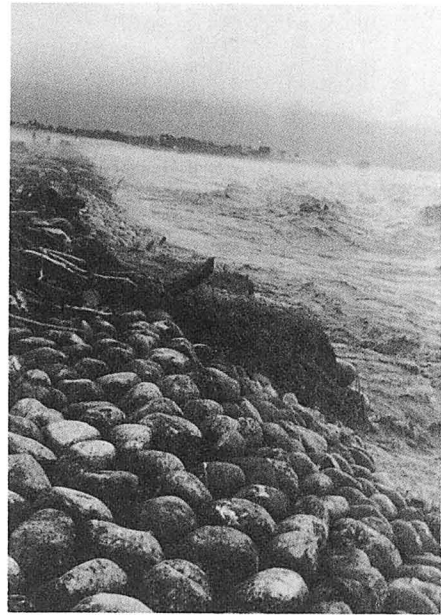


▲権蔵橋の渡り初め（S.43.5.1）

- 2月21日 ・金嬉老が人質を取ってライフルを乱射。
- 3月9日 ・イタイイタイ病の患者と遺族は、三井金属鉱業を相手どり慰謝料請求の訴えを起こした。
- 4月21日 ・富山新港が開港。
- 12月10日 ・東京府中市で白バイを装った若い男が、現金輸送車から3億円を強奪する事件が起こった。

# 昭和44年

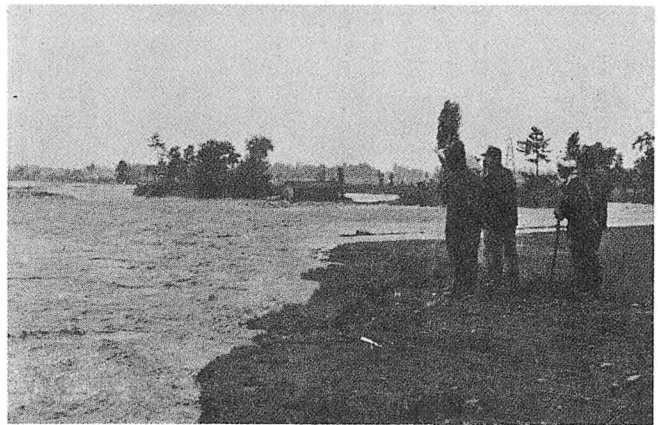
- 1月6日 ・ 芦崎保育所を移転改築。
- 3月1日 ・ 上原を除く9農協が合併の調印をした。
- 4月1日 ・ 野中公民館を改装し、野中保育所を開設した。
- 4月1日 ・ 9農協が合併し入善町農協として発足した。
- 4月3日 ・ 町議会議員の定数を24人に改めた。
- 5月24日 ・ 第20回植樹祭のため来県された天皇陛下が、午後4時過ぎに野中、舟見地区を通過された。
- 7月14日 ・ 西部プールの竣工式が行われた。
- 7月23日 ・ 県政公聴会が中央公民館で開かれ、県知事、出納長のほか各部長が説明のため出席した。
- 8月1日 ・ 横山地区に農村集団電話が開通。
- 8月11日 ・ 豪雨のため黒部川が増水し、午後4時40分に福島地内で堤防が決壊した。濁流は刈取りを目前にした稲穂の上を容赦なく流れ、上飯野と上飯野新の間を抜けて国道に達した。国道がせきとめたため上飯野地内で床上浸水が相次ぎ、国道の上を越える水は、50センチにもなった。さらに濁流は笹原と飯野小学校の間を下り、庄助川、平曾川、田茂川一帯は湖のようになりこの地域一帯に大きな被害をもたらした。
- 10月10日 ・ 町営住宅上野団地20戸が竣工し、3か年で60戸の団地が完成した。
- 10月23日 ・ 県営入善東部地区（柵山・横山）ほ場整備事業の起工式が行われた。
- 10月26日 ・ 入善町議会議員選挙が行われ、24人が当選した。



▲ 8月豪雨による黒部川増水 (S.44.8.11)

## 社会の動き

- 1月18日 ・ 全学連反日共系がたてこもった東京大学の安田講堂の封鎖を解除するため機動隊が出動した。
- 5月26日 ・ 砺波市の頼成山で第20回全国植樹祭が、天皇、皇后両陛下をお迎えして、盛大に行われた。
- 7月20日 ・ アポロ11号の2飛行士が人類として初めて月に到着した。
- 10月6日 ・ 入善ライオンズクラブが結成された。
- 10月29日 ・ 厚生省は人工甘味料チクロの使用禁止を決定した。



▲ 黒部川右岸堤防決壊 (S.44.8.11)



## 昭和45年

- 1月31日 ・ 驚異の高波が芦崎を襲い、護岸堤を越えた高波により、負傷者3人、住宅の半壊4棟、一部破損56棟、床下浸水107棟、田畑の流失・埋没など大きな被害を受けた。
- 2月1日 ・ 全職員が日曜を返上して復旧作業に当った。
- 3月1日 ・ 町長選挙が行われ、柚木栄吉氏が初当選した。
- 4月1日 ・ 収入役室を出納室に改めた。
- 6月5日 ・ 町営アスファルトプラントが完成し、町道の舗装が軌道にのる。
- 6月20日 ・ 田中地内で「じょうべのま遺跡」の発掘調査が始まる。
- 7月6日 ・ 役場新庁舎の起工式が行われた。
- 7月30日 ・ 県道生地入善線の道市立体交差が完成した。
- 8月1日 ・ 青島分譲地（現美善町）の申込みを開始。
- 11月25日 ・ 吉原保育所を移転、改築。
- 12月17日 ・ 役場庁舎の定礎式が行われた。
- 12月21日 ・ 消防署にA級救急車を配備し、救急業務を始めた。

## 昭和46年

- 3月31日 ・ 母子センターでの助産事業をとりやめた。
- 4月1日 ・ 入善町農協と上原農協が合併した。
- 4月27日 ・ 役場新庁舎が完成。
- 4月30日 ・ 県営上原地区ほ場整備事業の起工式が行われた。

2月5日 ・ 農林省は米の県別減産目標を決めた。米の生産調整が始まる。

3月14日 ・ 大阪・吹田市の千里丘陵で、日本万国博が開かれた。

3月31日 ・ 日航機よど号が、赤軍派に乗っ取られる。

9月22日 ・ 舟見ベアリングの工場が完成した。

11月25日 ・ 藤原イチゴ組合が、富山県の農村文化賞を受賞しその披露式が行われた。

11月25日 ・ 三島由紀夫が自衛隊で割腹自殺をした。

2月28日 ・ 富山市長に改井氏が当選し、初の革新市長が誕生。

6月30日 ・ イタイイタイ病裁判で原告が全面的に勝訴した。

9月27日 ・ 第1回富山県青年の船が富山新港を出港し、韓国、台湾、香港訪問に向った。

## 町のあゆみ

- 5月1日 ・新庁舎の町民参観日。
- 5月4日 ・新庁舎で業務を始めた。
- 5月8日 ・新庁舎の竣工式が行われた。
- 5月20日 ・武村米蔵氏の寄附による福祉会館の起工式が行われた。
- 6月1日 ・入善盆音頭のレコードを売出す。
- 6月15日 ・総合運動場（後に西中学校の敷地となる）が完成し、グラウンド開きを行う。
- 7月16日 ・青木小学校にプールが完成。
- 7月17日 ・団体管入善北部地区ほ場整備事業の起工式が行われた。
- 8月6日 ・入善土木事務所の移転改築工事が完成。
- 8月14日 ・横山海岸に町内で初の離岸堤が完成。
- 8月28日 ・富山日本電気の誘致がきまる。
- 9月20日 ・新上野分譲宅地100戸分の造成を完了。
- 10月1日 ・旧役場の跡地に町営中央駐車場がオープン。
- 12月1日 ・老人医療費助成制度がスタート。
- 12月1日 ・南部保育所を開設。
- 12月2日 ・国鉄入善駅舎が完成。
- 12月27日 ・町出身の木本幸与作氏の寄附により老人いこいの家が完成した。
- 12月27日 ・総合計画の策定に着手。

## 昭和47年

- 1月17日 ・舟見保育所を移転・新築。
- 2月8日 ・入善、朝日の農業共済組合の合併が調印された。
- 2月10日 ・中学校統合審議会が中学校2校案を答申した。

## 社会の動き



▲役場新庁舎が完成（S.46.4.27）

- 1月25日 ・グアムの密林から元日本兵横井庄一さんが奇跡の生還。
- 2月3日 ・札幌市で冬期オリンピックが開かれた。

# 昭和48年

- 2月17日 ・入善駅前の日展入選作家のモニューマンが完成した。
- 6月22日 ・役場前に噴水庭園が完成。
- 6月30日 ・野中小学校にプールが完成。
- 7月1日 ・横山小学校にプールが完成。
- 9月20日 ・県農政審議会は農工一体化促進地区として、入善町を指定するよう答申した。
- 9月27日 ・「きれい、ゆたかで、いきがいのある町」をめざした総合計画の基本計画がまとまり、議会の議決を得た。
- ・公園都市を宣言した。

- 10月10日 ・西入善駅が町の委託駅となる。
- 10月17日 ・舟見地区に簡易水道が完成。
- 10月25日 ・町営住宅舟見団地10戸が完成。
- 10月27日 ・武村米蔵氏を名誉町民に推戴した。
- 10月30日 ・舟見地区の電話が、市内通話となる。
- 11月1日 ・入善高校の創立50周年記念式典が行われた。
- 11月3日 ・武村福祉会館が完成し、落成式が行われた。

- 1月18日 ・柗山保育所を移転・改築。
- 1月24日 ・雇用促進住宅80戸が完成。
- 3月24日 ・青木育苗センターが完成。これで町内の育苗センターが6か所となり、町内全耕作面積の約半部分が機械植えにできるようになった。
- 3月31日 ・総合計画の策定を完了。
- 4月1日 ・柗山分譲宅地（幸町）50戸分の造成を完了。
- 4月2日 ・児童館を中央公民館内に開設。
- 4月2日 ・町の木にこぶしを指定。
- 4月28日 ・消防庁舎の起工式が行われた。
- 5月11日 ・健康センターの第1期工事が完成し、業務を始めた。

- 2月25日 ・全学連赤軍派が浅間山荘事件を起した。
- 5月15日 ・沖繩が返還され、沖繩県となる。
- 7月7日 ・田中内閣が発足。
- 8月27日 ・ミュンヘンオリンピックが始まる。
- 9月29日 ・日中共同声明が調印され、国交が樹立された。



▲武村福祉会館が完成（S.47.11.3）

- 2月14日 ・円が変動制になり、1ドルは277円に。
- 4月11日 ・富山日本電気工場の地鎮祭が行われた。
- 7月7日 ・県花き球根組合が、県東部の球根の集・出荷基地として建設していた「花き球根流通センター」が完成した。

## 町のあゆみ

- 5月25日 ・入善町連合青年団は、町の選挙に選挙公報を発行するよう、強力な運動を展開することを決めた。
- 5月29日 ・知事と語る会が武村福祉会館で行われた。
- 6月15日 ・県営入善西部地区（青木）ほ場整備事業の竣工式が行われた。
- 7月4日 ・上原小学校にプールが完成。
- 7月5日 ・柗山小学校にプールが完成。
- 7月18日 ・入善町南部地区（小摺戸・新屋）が、モデルコミュニティ地区に指定された。
- 8月4日 ・柳原地区の沢杉が、国の天然記念物に指定された。
- 8月6日 ・入善町選挙公報発行条例が公布され、次回の選挙から適用されることになった。
- 8月21日 ・入善漁港の開港式が行われ、一部が開港した。
- 9月8日 ・入善西中学校新築工事の起工式が行われた。
- 9月8日 ・広域スーパー農道の起工式が行われた。
- 9月10日 ・農村総合整備モデル事業の指定地域に決定。
- 9月27日 ・県営入善西部地区（小摺戸）ほ場整備事業の完工式が行われた。
- 10月12日 ・消防庁舎が完成。
- 10月27日 ・町議会議員選挙が行われ、24人が当選した。
- 11月19日 ・10月10日急逝された武村米蔵氏の町葬が行われた。
- 12月23日 ・新川広域圏東部清掃センター（じん芥焼却施設）の竣工式が行われ、25日から業務を開始。

## 昭和49年

- 1月27日 ・鎮成館の竣工式が行われた。
- 2月17日 ・町長に柚木栄吉氏が無投票で再選された。
- 3月20日 ・花月公園を開設。
- 3月27日 ・農村総合整備モデル事業の起工式を武村福祉会館で行う。

## 社会の動き

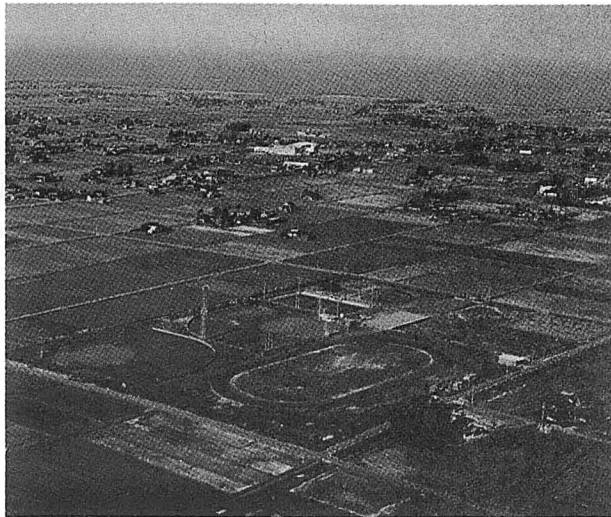
- 8月8日 ・元韓国大統領候補金大中氏が、東京のホテルから連れ去られる。
- 8月19日 ・1俵1万円米価が実現。
- 8月19日 ・小摺戸青年団の創作劇「雪崩」が、県青年大会で最優秀賞を獲得し、全国大会へ出場した。
- 10月5日 ・第四次中東戦争でアラブ諸国が石油の輸出を制限、日本経済はオイルショックを受けた。
- 10月11日 ・物価が異常に高騰し、トイレットペーパー、石けん、砂糖が品不足となり、パニック状態となった。
- 12月17日 ・富山日本電気が一部操業を開始した。
- 12月22日 ・入善町商工会館の落成式が行われた。
- 2月6日 ・クウエイトの日本大使館が、日本赤軍とPFLPに占拠された。
- 3月10日 ・ルパン島で元日本兵小野田寛郎さんが、30年ぶりに救出された。

# 昭和50年

- 3月30日
  - ・平曾川沿岸土地改良区ほ場整備事業の竣工式が行われた。
  - ・運動公園、墓ノ木自然公園、青野自然公園を開設。
- 3月31日
  - ・町直営による簡易舗装をとりやめ、プラント跡地は駐車場として12月25日にオープンした。
- 4月1日
  - ・機構改革が行われ文書人事課、福祉課、環境課、学校教育課、社会教育課を設置し、2室9課とした。
- 4月11日
  - ・議会だより創刊号を発行。
- 4月17日
  - ・入善警察署庁舎が国道沿線に完成した。
- 4月23日
  - ・健康センターの第2期工事が完成し、保健婦ステーションがオープンした。
- 5月20日
  - ・園家山キャンプ地の東側に、勤労青少年ホームがオープンした。
- 6月8日
  - ・町出身の米沢滋電々公社総裁が、就任10周年を祝い、記念樹として五葉松を寄贈された。
- 8月18日
  - ・第23回青年大会が入善町を中心に開かれ、各郡市の代表1千800人が参加した。
- 9月19日
  - ・母子保健をはじめ各種検診の受診率が評価され、厚生大臣から保健文化賞を受賞した。
- 11月16日
  - ・県営舟見野地区（野中・舟見）ほ場整備事業の完工式が行われた。
- 11月16日
  - ・入善東公園を開設。
- 11月17日
  - ・上青中学校の閉校式が行われた。

- 1月30日
  - ・宇奈月町愛本地区から舟見中学校へ通学していた生徒を新年度から宇奈月中学校に通学せると通告があり、舟見地区自治振興会が反対のピラを配る。
- 3月20日
  - ・下山公園、小摺戸公園を開設。
- 3月22日
  - ・飯野中学校の閉校式と記念碑の除幕式が行われた。
- 3月31日
  - ・富山地方事務局舟見出張所（登記所）が入善出張所に統合された。
- 4月7日
  - ・舟見中学校へ通学していた愛本地区の生徒74人は、宇奈月中学校の入学式に出席した。舟見中学校は生徒数14人、特殊学級1を含み5学級となる。
- 4月10日
  - ・西中学校の開校式が行われた。昭和48・49年度の2か年の継続事業により、事業費5億4千万円で完成した。飯野、黒東、上青3校の統合により生徒数は639人、17学級となる。

- 5月14日
  - ・富山日本電気の工場が竣工。
- 7月7日
  - ・参議院議員の選挙が行われ、保革の勢力が伯仲する。
- 8月9日
  - ・ニクソン米大統領が辞任し、フォード大統領が就任した。
- 8月30日
  - ・過激派が三菱重工を爆破、続いて三井物産、帝人、大成建設と企業爆破事件が続発した。
- 12月9日
  - ・田中首相が退陣し、三木内閣が発足した。



▲運動公園を開設（S.49.3.30）

- 4月30日
  - ・南ベトナムで、解放軍がサイゴンを制圧。ベトナム戦争が終る。
- 5月7日
  - ・イギリスのエリザベス女王夫妻が来日された。
- 6月25日
  - ・入善ロータリークラブが結成された。

## 町のあゆみ

- 7月28日 ・ 県営東部地区（栲山・横山）ほ場整備事業が完了し記念碑の除幕式が行われた。
- 8月1日 ・ 墓ノ木自然公園にキャンプ場が完成し、一般に解放した。
- 9月17日 ・ 入善、朝日両町議会議員で組織する黒東地域合併協議会の酒井会長（朝日町議会議長）と長島副会長（入善町議会議長）は、宇奈月町へ文書で下新川三町の大合併について協力を要請した。
- 10月1日 ・ 第12回国勢調査が行われ、町の人口が2万8千542人と増加に転じたことが明らかとなる。
- 10月15日 ・ 舟見山自然公園を開設。
- 10月21日 ・ 入善土地改良区は入善南部、北部を合わせて259ヘクタールのほ場整備を完了し、完工式を行った。
- 11月10日 ・ 西中学校の体育館が完成し、落成式が行われた。
- 12月20日 ・ 野中保育所を移転・改築。

## 昭和51年

- 2月3日 ・ 関西電力は朝日発電計画を変更し、黒部川本流の愛本地内で発電所を建設したいと県知事に申し入れた。
- 3月8日 ・ 町の農業を担う中核的農業経営者と生産組織経営体を育成するため、193戸を中核農家に認定した。
- 3月20日 ・ 入善西公園を開設。
- 3月23日 ・ 町議会議員の定数を22人に改めた。
- 3月28日 ・ 黒部川扇状地の地域社会について各分野から調査研究を進めるため、黒部川扇状地域社会研究所が発足した。
- 4月11日 ・ 毎月第2日曜日を「町民スポーツの日」に指定し、スポーツを普及することになった。
- 6月1日 ・ 新屋と小摺戸小学校の統合を審議するため、第1回学校統合審議会が開かれた。
- 6月8日 ・ 富山県防災訓練が西中学校と入善漁港を主会場にして町内一円で行われた。

## 社会の動き

- 7月19日 ・ 沖縄で海洋博が開幕。
- 9月30日 ・ 天皇、皇后両陛下が訪米にご出発。
- 11月26日 ・ 12月3日までの8日間にわたり公労協が、スト権ストを実施、日本列島はマヒ状態となった。
- 2月4日 ・ 米上院外交委多国籍企業小委の公聴会で、ロッキード社の多額な政治献金が明るみになり、ロッキード事件として日本の政界を揺るがせた。
- 7月17日 ・ カナダのモントリオールでオリンピックが開催され、日本は男子体操団体、女子バレーボールなどでメダル9個を獲得した。
- 9月6日 ・ 中国の毛沢東主席が死去。北海道の函館空港にソ連の最新鋭戦闘機ミグ25が強行着陸し、乗員のペレンコが米に亡命を求めた。
- 11月2日 ・ 米大統領にジミー・カーター氏が当選した。
- 11月20日 ・ トーヨー被服（株）が下飯野地内で操業を開始。

# 昭和52年

- 6月9日 ・旧役場跡地に134台収容の中央駐車場がオープンした。
- 7月1日 ・新川広域圏東部斎場が業務を開始。
- 8月20日 ・学校統合審議会は、「新屋、小摺戸小学校の統合計画は適正である」と答申した。
- 8月25日 ・旧上青中学校の東側に総合車庫が完成。
- 10月4日 ・農村環境改善センターが事業費1億5千万円で完成した。
- 10月9日 ・南部コミュニティセンターが1億4千万円で、フラワーセンターが5千万円の事業費で完成した。
- 11月8日 ・芦崎児童遊園地を開設。
- 11月9日 ・入川用水の全面改修が完了し、栲山小学校で完成式を行った。
- 11月10日 ・天皇陛下在位50周年式典を挙行。
- 12月25日 ・上原保育所を移転・改築。

- 3月19日 ・中町線カラー舗装の初年度工事が完成。
- 4月25日 ・精神薄弱者通所作業所「すずらん学級」を開設。
- 5月10日 ・町総合計画（昭和53年度から57年度）第2次基本計画策定の作業を開始。
- 8月1日 ・旧母子寮の跡地にこぶし児童遊園地を開設。
- ・古黒部、藤原地区の電話が朝日局から入善局に変更された。
- 8月2日 ・黒東小学校新築工事の起工式が行われた。
- 8月24日 ・高見君子さんのデザインで、公園都市のシンボルマークができた。
- 9月26日 ・特別養護老人ホーム舟見寿苑新築工事の起工式が行われた。
- 10月1日 ・公園都市宣言塔が完成し、除幕式が行われた。
- 10月23日 ・町議会議員選挙が行われ、22人が当選した。
- 10月25日 ・県営上原地区ほ場整備事業が4月に完了し、記念碑の除幕式が行われた。
- 11月1日 ・吉原、春日、栲山公園を開設。
- 11月14日 ・栲山地区公民館の落成式が行われた。
- 11月16日 ・町道東町国道線の工事に着手。

12月24日 ・三木内閣が退陣し、福田内閣が誕生。

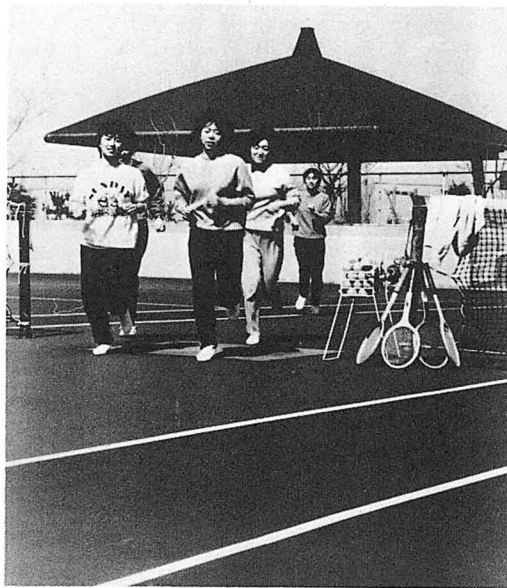


▲フラワーセンターが完成（S.51.10.9）

- 8月7日 ・北海道・洞爺湖畔にある有珠山が噴火、周辺の市町村が大きな被害を受けた。
- 9月3日 ・読売巨人軍の王選手が、通算756号のホームランを放ち世界新記録を達成。
- 12月15日 ・1月4日に1ドルが292円80銭であった外国為替相場が238円にまで上がり、円高が日本経済を直撃した。

## 町のあゆみ

## 昭和53年



▲運動公園にテニスコートが（S.53.10.14）

- 1月31日 ・ 総合計画の第2次基本計画がまとまる。
- 2月19日 ・ 町長選挙が行われ、柚木栄吉氏が三選を果たした。
- 3月24日 ・ じょうべのま遺跡が国指定の史跡となる。
- 4月13日 ・ 特別養護老人ホーム舟見寿楽苑がオープンし、入居者は5月中に定員の50人に達した。
- 9月12日 ・ 富山県で開かれた全国土地改良大会を記念し、フラワーセンターに全国の石を集めたミニ日本列島が作られ、中川農林水産大臣が視察に訪れた。
- 10月14日 ・ 運動公園に全天候型のテニスコートがオープンし、翌15日に第1回町民庭球大会が開かれた。
- 10月17日 ・ 野中、青木六本松公園を開設。
- 11月23日 ・ 入善町連合婦人会の創立25周年記念式典が行われた。
- 11月30日 ・ 入善町連合青年団は町長選挙立会演説会の条例化を求め、町民にヒラを配る。
- 12月2日 ・ 町内の小学校5・6年生全員が加入して入善町少年消防クラブが結成された。
- 12月11日 ・ 舟見地区コミュニティ公民館が完成し、完工式が行われた。
- 12月15日 ・ 飯野保育所を移転・新築。
- 12月28日 ・ 町営住宅、新瀬山団地30戸が完成。

## 社会の動き

- 3月20日 ・ 笹島太一氏が県議会議長に就任した。
- 5月20日 ・ 成田空港が難問山積のまま開港した。
- 10月22日 ・ ゴルフの青木功が、世界マッチプレー選手権で優勝した。
- 10月23日 ・ 日中平和条約の批准書が交換され発効。
- 10月26日 ・ 円が急騰し、1ドルが170円台となる。
- 11月27日 ・ 自民党総裁の選挙で現職の福田赳夫氏が、大平正芳氏に敗れた。
- 12月7日 ・ 大平内閣が誕生。



▲じょうべのま遺跡が国指定の史跡に（S.53.3.24）



# 昭和54年

- 2月3日 ・入善町酪農協が「朝日農業賞」を受賞。
- 3月1日 ・全町にわたり不燃焼物の収集を月3回から毎週1回とした。
- 3月5日 ・新屋小学校の閉校式が行われた。
- 3月7日 ・小摺戸小学校の閉校式が行われた。
- 4月13日 ・昭和52・53年度の継続で進められていた黒東小学校新築工事が、総工費6億4千万円をかけて完成した。
- 4月17日 ・国営黒部川沿岸農業水利調査現地事務所が農業センター内に開設された。
- 5月2日 ・黒部峡谷、祖母谷の奥鐘橋上流左岸でガケ崩れが起き、大量の土砂が流出したため、水田に流砂と濁水による被害が出た。
- 5月28日 ・「中日友好の船」の一部団員が、入善酪農協を視察するため来町した。
- 7月23日 ・入善中学校の増改築工事の起工式が行われた。
- 7月24日 ・西中学校にプールが完成。
- 8月11日 ・運動公園の野球場とテニスコートにナイター設備が完成した。
- 8月20日 ・関西電力と北陸電力の両社が、新愛本発電所と朝日小川発電計画について、議員全員協議会で説明した。
- 9月4日 ・台風12号が襲来。瞬間最大風速が42メートルに達し、農作物や家屋が大きな被害を受けた。
- 10月23日 ・旧小摺戸小学校跡地に淡成公園を開設。



▲農村資料館を建設 (S.54.10.24)

- 3月24日 ・ハフェルカンブEC委副委員長が来日。対日戦略基本文書に「日本人はウサギ小屋に住む働き中毒者」と報告していることが判明。
- 5月27日 ・省エネルギーが叫ばれ、ガソリンスタンドが日曜祭日の全面休業を開始した。
- 9月6日 ・日本鉄道建設公団で、カラ出張やヤミ賞与など不正経理が判明し批判を浴びた。
- 10月26日 ・韓国の朴大統領が銃撃されて死亡した。
- 11月4日 ・イランのテヘランで「ホメイニ師の路線に従う学生団」が、アメリカ大使館を占拠した。
- 12月1日 ・本年6回目の石油製品の値上げが行われた。灯油の場合、卸値1キロリットル当り2万4千円から4万7千円と2倍にはね上がった。
- 12月27日 ・ソ連がアフガニスタンに侵攻した。



▲黒東小学校が完成 (S.54.4.13)

町のあゆみ

- 10月24日 ・ 旧新屋小学校跡地に究蓋公園を開設し、農村資料館も建設した。
- ・ 新浜公園を開設。
- 11月7日 ・ 青島公園を開設。
- 11月17日 ・ 野中小学校で創校20周年記念式典が行われた。

昭和55年

- 1月6日 ・ 消防出初式で20メートル級屈折はしご車が披露された。
- 1月11日 ・ 富山地方法務局入善出張所が、旧高等技能学校の跡地に移転、新築された。
- 1月14日 ・ 富山地方法務局入善出張所と朝日出張所が統合され、黒東出張所となる。
- 1月27日 ・ 高松宮様が舟見寿楽苑をご訪問。
- 3月18日 ・ 入善中学校の卒業式が新体育館で行われた。
- 3月26日 ・ 横山に漁村センターが竣工し、4月10日にオープンした。
- 4月2日 ・ 北陸自動車道の入善区間について半分を高架構造とすることで基本的に合意し、地元住民と地権者に対する説明会が開かれた。
- 4月23日 ・ 舟見山で新川地方植樹祭が行われた。
- 4月30日 ・ 関西電力から新愛本発電所の建設について、また北陸電力から朝日小川第一、第二発電所の建設について同意を求める文書が提出された。
- 5月4日 ・ 北陸ダイビングクラブの下田喬士さんが、吉原の沖合500メートル、水深30〜40メートルで埋没林を発見した。富山大学の藤井昭二教授はこれを世界最古（推定1万年前）のものと鑑定した。
- 5月8日 ・ 関西電力から新愛本発電所の建設について、また北陸電力から朝日小川第一、第二発電所の建設についての環境調査書が提出された。
- 5月21日 ・ 昭和54・55年度の継続で進められていた入善中学校増築工事が総工費8億7千万円をかけて完成した。
- 6月13日 ・ 関西電力と北陸電力が、議員全員協議会で発電所の建設計画を説明した。

社会の動き



▲世界最古の埋没林が、吉原沖で発見される（S.55.5.4）

- 4月7日 ・ 北陸自動車道の敦賀〜米原間が開通。富山〜大坂間が4時間で結ばれた。
- 4月15日 ・ 魚津市の洗足学園短大に着任した元慶応大学教授池田弥三郎さんが初講義。
- 5月16日 ・ 衆議院本会議で大平内閣の不信任案が可決された。政府はただちに国会を解散、衆参同時選挙が実施されることになった。
- 6月12日 ・ 大平首相が急性心不全のため死去。

# 昭和56年

(国際障害者年)

- 6月30日 ・町議会内に黒部川水利調査特別委員会が設置された。
- 7月1日 ・上飯野墓地公園の永代使用の募集を開始。9月24日に竣工した。
- 7月10日 ・町と議会は、北又ダムの建設予定地を視察。
- 7月21日 ・町と議会は、新愛本発電所と出平ダムの建設予定地を視察。
- 10月1日 ・第13回国勢調査が行われ、町の人口は前回に比べ621人増の2万9千163人となる。
- 10月9日 ・運動公園に相撲場とフィールドアスレチックが完成した。
- 10月14日 ・福島公園を開設。
- 10月20日 ・町の保存木として28点を指定した。
- 10月28日 ・入善漁港に灯台が完成。
- 11月5日 ・飯野公園を開設。
- 12月1日 ・特別養護老人ホーム舟見寿楽苑が30床を増設。
- 12月15日 ・新愛本発電所、朝日小川第一、第二発電所建設について両電力会社と6項目の確認書を取交し、これを条件として電源開発調整審議会に諮ることに同意した。
- 12月26日 ・国の電源開発調整審議会は、新愛本発電所、朝日小川第一、第二発電所の建設を許可した。  
・野中に農村婦人の家が完成した。

- 1月18日 ・昨年末から断続的に降り続いた雪は、38年豪雪に匹敵し、除雪車はフル運転。町の職員は休日を上として各施設の除雪を行い、町連青は独り暮らし老人宅に奉仕の除雪をした。被書総額は4億円に達した。
- 2月27日 ・上原小学校と青木小学校の統合を審議するため、第1回学校統合審議会が開かれた。
- 3月14日 ・学校統合審議会は結論を町長に答申、学校名を上青小学校と命名することになった。
- 3月25日 ・横山保育所を移転、改築。
- 4月1日 ・機構改革が行われ、都市計画課、秘書課を新設し、文書人事課を庶務人事課に改めた。  
・精神薄弱者更生施設新川むつみ園が開園。
- 4月5日 ・「無火災1年」を祝い、町民ぐるみの防火大会を開く。
- 7月25日 ・富山大学の藤井教授を団長に、吉原沖埋没林の本格的な調査が始まる。

- 7月14日 ・自動車工業会は、「日本が乗用車の生産で世界一になった」と発表した。世界のビッグ3は、GM、トヨタ、日産の順。
- 7月17日 ・鈴木内閣が発足。
- 9月18日 ・県知事田中幸吉氏が急逝。
- 10月6日 ・サグト・エジプト大統領が暗殺された。
- 11月9日 ・中沖豊氏が県知事に当選。
- 11月24日 ・新和工業福島工場が完成。
- 12月19日 ・北陸自動車道、滑川〜富山間が開通。
- 2月11日 ・参議院議員、市川房枝さん死去(87歳)。
- 3月20日 ・神戸でポートピア'81が9月15日まで開かれた。
- 5月 ・国鉄職員、伊藤敏博さんの「サヨナラ模様」が、ポピュラーソングコンテストで優勝し、大ヒットとなる。
- 7月10日 ・第二臨調が一次案を首相に答申。
- 10月16日 ・北海道の北炭夕張坑内でガス突出事故が起きた。
- 12月11日 ・京都大学の福井謙一教授が、ノーベル化学賞を受賞した。

## 町 の あ ゆ み

- 8月25日 ・町長柚木栄吉氏から辞職したい旨の申出があり、町議会は9月1日の臨時議会でこれに同意した。
- 9月3日 ・上青小学校々舎新築工事に着工した。
- 10月18日 ・町で初の町長、町議のダブル選挙が行われ、町長に柚木春雄氏が当選し、議員には22人が当選した。
- 12月5日 ・昭和58年度から65年度にわたる新総合計画の策定作業を開始し、第1回策定委員会を開く。

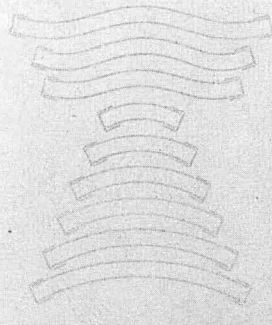
## 昭和57年

- 1月11日 ・行財政改革検討委員会が発足し、第1回委員会を開く。
- 2月19日 ・黒部川沿岸土地改良連合は、合口用水の水利権（取水量）につき、現行より減ずることに合意し、3月2日富山県と契約を更改、確認書を取交した。
- 3月20日 ・町営住宅駅南団地18戸が完成。
- 3月21日 ・黒部市の国道沿に新川地区休日夜間救急医療センターが開設された。
- 3月23日 ・芦崎漁業研修センターが完成。
- 3月31日 ・町は県知事に対し、北陸電力が小川で水利を使用すること（朝日小川第一、第二発電所）に異存がないと回答した。
- 4月1日 ・機構改革を行い庶務人事課を総務課に、環境課を環境保健課とした。秘書課を廃止し、総務課に統合した。
- 4月1日 ・役場庁舎二階、三階の事務室をオープン化した。
- 4月2日 ・勤労者福祉センターが旧登記所跡にオープン。
- 4月12日 ・新総合計画策定のため全世帯アンケート調査を実施した。
- 4月26日 ・町史編さん事務局を武村福祉会館内に開設した。
- 4月26日 ・墓ノ木自然公園に野球場がオープンした。
- 4月27日 ・新総合計画策定のため、4月28日まで職員フォーラム（討論会）を開く。
- 6月1日 ・情報公開検討委員会を設置し、6月10日に第1回委員会を開く。

## 社会の動き

- 2月8日 ・東京のホテルニュージャパンで火災。宿泊客33人が死亡、33人が重軽傷を負った。
- 2月9日 ・日航機が墜落し24人が犠牲となる。「逆噴射」が流行語となる。
- 3月2日 ・肉親を捜すため来日中の中国残留孤児の1人が、入善町出身の西村柳月さんの二男翼さんと判明した。
- 3月5日 ・県議会で北陸新幹線の県内ルートが公表された。
- 4月2日 ・アルゼンチン軍がフォークランド島を制圧、イギリスと紛争が起る。
- 6月23日 ・東北新幹線の大宮～盛岡間が開通した。
- 7月23日 ・日本で初の世界演劇祭「利賀フェスティバル'82」が利賀村で開幕した。
- 7月26日 ・九州北部が集中豪雨に見舞われた。死者295人を出す大被害を受けた。
- 7月26日 ・歴史教科書の記述に関し文部省が「侵略」の書き換えを求めた検定姿勢が外国問題に発展し、中国

## 入善町新総合計画



1983

富山県入善町

▲新総合計画が完成 (S.57.12.20)

- 6月8日 ・新総合計画策定のため、野中地区を皮切りに6月29日まで各地区で住民の集いを行った。
- 7月19日 ・町総合計画審議会を設置し、委員として20人を委嘱、第1回審議会を開く。
- 10月14日 ・町は関西電力の新愛本発電所と北陸電力の朝日小川第一、第二発電所の建設について交渉を重ねていたが合意に達し、両社と協定書に調印した。
- 10月27日 ・昭和56、57年度の継続で進められていた上青小学校舎新築工事が、11億5千200万円をかけて完成した。
- 11月9日 ・町行財政審議会が発足。
- 11月15日 ・入善駅に特急停車が実現。駅前で祝賀式を行う。上越新幹線を利用すると東京まで4時間30分で行けることになった。
- 11月20日 ・町民憲章審議会が発足。
- 12月1日 ・特別養護老人ホーム舟見寿楽苑に20床が増設され100床となる。
- 12月6日 ・総合計画審議会は「活力とうるおいに満ちた文化の町」を将来像とする新総合計画案を町に答申した。
- 12月20日 ・町議会が新総合計画を可決した。
- ・町議会議員の定数を20人に改めた。
- ・町議会に新幹線対策特別委員会が設置された。



▲入善駅に特急停車が実現 (S.57.11.15)

- 8月18日 ・政府が正式に抗議した。
- ・参議院選挙の比例代表制法案が成立。
- 9月24日 ・閣議で人事院勧告の凍結が決定された。
- 11月15日 ・上越新幹線が開業した。
- 11月27日 ・中曽根内閣が発足した。
- 12月27日 ・加藤保男さんが厳冬のエベレスト初登頂に成功。その翌日消息を絶つ。

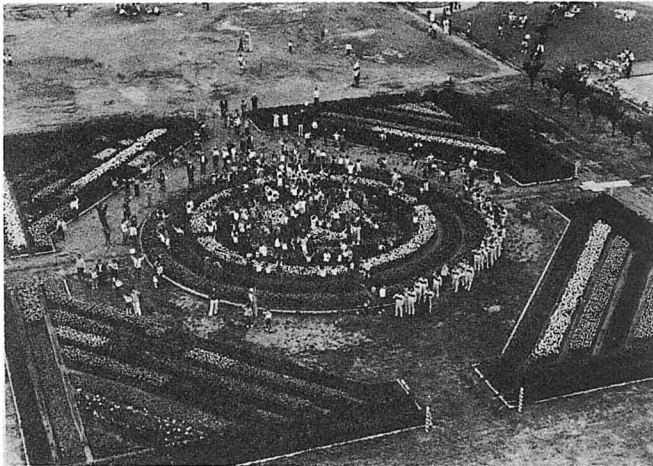
## 昭和58年

- 1月26日 ・町行財政審議会が中間提言を行った。
- 3月5日 ・上原小学校の閉校式が行われた。続いて3月7日には青木小学校の閉校式が行われ、ともに110年の歴史を閉じた。
- 4月6日 ・上青小学校の開校式が挙行された。
- 4月23日 ・町は県の観光キャンペーンに参加。プロ野球巨人対ヤクルト戦でホームランを打った原選手に入善ジャンボ西瓜をプレゼントした。
- 4月29日 ・合併30周年を記念して運動公園でチューリップ祭りや華やかに催された。2千人の町民が訪れ、ヘリコプター飛行、乗馬、ミニSL、ニジマス釣りなど楽しい一日を過ごした。
- 6月30日 ・町民憲章を制定。
- 7月20日 ・町の花にチューリップを指定。
- 10月1日 ・合併30周年記念式典が行われ、名誉町民として前電々公社総裁米沢滋氏を推戴。  
・広報にゆうぜんの縮刷版を発行。



▲上青小学校が開校（S.58.4.6）

- 5月9日 ・置県100周年を祝う式典が、県民会館で開かれた。
- 5月26日 ・日本海中部地震が発生。津波のため秋田県、青森県、北海道に大きな被害をもたらした。
- 7月16日 ・県民公園太閤山ランドがオープン。
- 7月23日 ・新世紀博が9月15日まで開かれた。
- 9月1日 ・山陰地方が集中豪雨に見舞われ、大きな被害を受けた。
- 9月1日 ・大韓航空ボーイング747機が、サハリン沖上空でソ連空軍機に撃墜された。乗員乗客269人（日本人27人）が死亡。



▲合併30周年を祝うチューリップ祭り（S.58.4.29）

## 世帯数および人口

各年10月1日(単位 人)

年次	世帯数	人 口			一世帯当り 平均人員	人口密度 (1km <sup>2</sup> あたり人口)
		総数	男	女		
大正9年	4,280	21,554	10,505	11,049	5.0	301.1
14	4,360	22,181	10,883	11,298	5.1	309.9
昭和5年	4,510	23,273	11,350	11,923	5.2	325.1
10	4,602	23,723	11,524	12,199	5.2	331.4
15	4,794	24,384	11,465	12,919	5.1	340.7
25	5,706	32,262	14,846	17,416	5.7	450.7
30	5,859	30,421	14,401	16,020	5.2	425.0
35	6,082	29,658	14,133	15,525	4.9	414.3
40	6,276	28,548	13,240	15,308	4.5	398.8
45	6,518	27,638	12,819	14,819	4.2	386.1
47	6,659	27,761	12,903	14,858	4.2	387.8
50	6,943	28,542	13,442	15,100	4.1	398.7
51	6,964	28,800	13,624	15,176	4.1	402.3
52	6,958	28,886	13,670	15,216	4.2	403.5
53	7,053	29,010	13,762	15,248	4.1	405.3
54	7,117	29,153	13,824	15,329	4.1	407.3
55	7,381	29,163	13,840	15,323	4.0	407.4
56	7,489	29,278	13,907	15,371	3.9	409.0
57	7,543	29,455	14,011	15,444	3.9	411.5

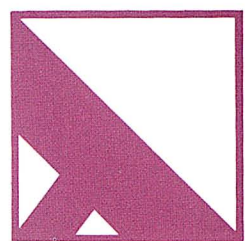
資料：国勢調査 昭和47年、昭和51年から昭和54年は富山県人口統計調査  
昭和30年以前については、現在の行政区画にて按分推計

## 地区別人口

各年10月1日(単位 人)

地区	昭和30年	昭和35年	昭和40年	昭和45年	昭和50年	昭和55年
総数	30,421	29,658	28,548	27,638	28,542	29,163
入善	6,643	6,673	7,008	7,111	7,390	7,695
上原	3,259	3,062	2,875	2,837	3,183	3,352
青木	2,218	2,094	1,964	1,899	1,950	1,985
飯野	5,050	5,142	5,018	4,975	5,213	5,253
小摺戸	2,225	2,044	1,934	1,765	1,752	1,733
新屋	2,874	2,756	2,497	2,329	2,347	2,353
椶山	2,041	2,009	1,868	1,705	1,678	1,905
横山	2,414	2,500	2,279	2,130	2,136	2,054
舟見	2,342	2,165	2,014	1,869	1,887	1,852
野中	1,355	1,213	1,091	1,018	1,006	981

資料：国勢調査



町章  
(昭和35年7月制定)